

# メールマーケティングマスター講座 Mail marketing Master Course

第3章 別冊 ブログ初期アクセスアップ編

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

出来ない場合は最新の Adobe Reader (無料) をダウンロードしてください。

#### 【著作権について】

本教材は、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■ 本教材の著作権は、著者である株式会社 CREA STYLE にあります。

著者の書面による事前許可なく、本教材の一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを固く禁じます。

■ 本教材の一部、または全部をあらゆる手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

#### 【使用許諾契約書】

本契約は、本教材をダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と株式会社 CREA STYLE(以下、乙とする)との間で合意した契約です。

本教材を甲が受けとることにより、甲はこの契約に同意したことになります。

#### 第1条 契約の目的

本契約は、本教材に含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

#### 第2条 禁止事項 (第三者への公開の禁止)

本教材に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。

また、本教材の内容は秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙の書面による事前許可なしでは、いかなる手段を用いたとしても第三者にも公開することを禁じます。

#### 第3条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

#### 第4条 損害賠償

甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し違約金として、違反件数と販売価格を乗じたものの10倍の金額を支払うものとします。

#### 第5条 その他

本教材に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

乙は甲の事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

また、本教材に沿って実行し、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとします。

# ブログ初期アクセスアップ編 目次

ブログ初期のアクセスアップに関して	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• 3
ブログランキングの登録方法 新規登録の手順 新規登録の手順 「テキスト用リンクタグ」と「カテゴリバナー」を取得 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• 4
ブログサークルの登録方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		11
コメント周りの方法 ····· コメント周りの必要性 ···· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	19
コメント周りでアクセスを呼び込める仕組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		22
コメント周りの実践方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	27
コメント周りを成功させる3つのコツ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	28

# ブログ初期のアクセスアップに関して

MMC では、最初にあなたの情報発信の基地となるメインブログを構築していくことになりますが、このメインブログは独自のドメインを取得し、Wordpress と呼ばれるサービスを使い作ります。

本編マニュアル【第3章 ブログ構築編】でもお伝えしています通り、 独自ドメインの Wordpress ブログに関しては、運営と記事投稿を開始し、 最初の2~3ヵ月ほどは、検索エンジンからのアクセスは少ないものと考えた方が良いでしょう。

では、その代わりにブログ立ち上げ初期の頃にどのようにアクセスを集めていくかということですが、 その方法が、【ブログランキング】登録と、他ブログへの【コメント周り】になります。

ブログランキングというのは、多数のブログがジャンルごとに登録されていて、 日々、ランキングを競っているサービスになりますが、 ここへブログを登録しているブログ運営者は、アクセスアップのためにブログランキングを利用しています。

また、コメント周りというのは、他人のブログへ訪問し記事を読み、 簡単な感想のコメントなどを残すことによって、他のブログ運営者とコミュニケーションを図ったり、 残したコメントから自分のブログへの訪問を促進するために行うものです。

コメント周りに関しては、アクセスアップの手段として昔から行われている方法ですが、 今現在もしっかりと効果がありますので、ブログ立ち上げ初期のうちはしっかりとやっていきましょう。

※ コメント周りは、無料で誰でも出来る手段として推奨する手段です。

既にブログの運営歴があり、アクセスがある程度来ているという方や、 有料広告や SNS など、他の集客手段が実践できる方に関しては必須ではありません。

中級者以上の方は、ブログ記事投稿や広告での集客を優先していただければと思います。

# ブログランキングの登録方法

まずは、自分のブログをブログランキングに登録することが必要ですので、 ここでは、ランキングサービスの1つ、「人気ブログランキング」の登録方法について解説します。

# 新規登録の手順

1. 人気ブログランキングのトップページに移動し、右上の「新規登録」をクリック。



2. 次の画面でメールアドレス、パスワード、名前、ブログ URL を入力。

【メールアドレス】: 人気ブログランキングに登録する任意のメールアドレス。

【パスワード】: 人気ブログランキング用の任意のパスワードを設定。

【名前】: 自分の名前(ハンドルネームでも OK)。

【ブログ URL】: 人気ブログランキングに参加するブログの URL。



引き続き同じ画面で「ブログ名称」、「説明文」を入力。

ブログ名称は「30 文字」以内が推奨。 それより長いとブログランキング一覧のページで最後が途切れてしまいます。

説明文は Wordpress に登録してあるものと違っても OK。 「どんなブログなのか、見てみたいな!」と、興味を引くような説明にしましょう。



さらに下へ進み、【クリックしてカテゴリを選択】をクリック。



3. 画面が変わりますので、ご自身の発信ジャンルにマッチしそうなキーワードを入力し検索。 ※ 今回は、アフィリエイトブログの例として「お小遣い稼ぎ」と入力して進めていきます。



「お小遣い稼ぎ」に関する項目が出てきますので、 社会・経済 > お小遣い稼ぎ > のアフィリエイトをクリック。

※ その他ジャンルの方は、ご自身のブログジャンルに最も合いそうなものを選択ください。



元の画面に戻りますので、

- 「▼」をクリックして「100%」を選び、「確認画面へ」をクリック。
- ※ 獲得したポイントは、いくつかのジャンルに振り分けることも可能です。 その場合は、この画面で設定する数値を選択し、同様のことを別ジャンルで行うことも可能です。

今回は、こちらのジャンルにポイントの全て(100%)を設定することにします。



4. 最後に確認画面に切り替わります。

入力した内容が間違っていないか確認後、左下の「この内容で登録する」をクリック。



5. こちらの画面になれば登録完了です。



# ブログランキングからメールが届きますので確認しましょう。



「登録 ID」はログインの際に必要です。

届いたメールにも記載されていますが念のため控えておきましょう。

登録 ID とは人気ブログランキング内でのあなたの登録番号です。 非常に大事なものですので、控えを取っておきましょう。

6. 次回からは「マイページにログイン」をクリックしてログイン。



# 「テキスト用リンクタグ」と「カテゴリバナー」を取得

次にブログの記事やサイドバーなどに貼るリンクタグやバナーを取得します。

バナーとは・・・、このようなボタンのことです。



1. マイページにログイン後、「リンクバナー・URL」をクリック。



2. 「テキスト用リンクタグ」と「カテゴリバナー」が表示されます。 ご自分の好きなようにカスタマイズして使用することもできます。

既成のバナーを使う場合は、使いたいものをクリック。



3. ポップアップでリンクタグが表示されますので、 このタグをコピーして、自分のブログに貼りつけて使用します。



自分のブログにバナーを貼りつけておき、 訪問してくれた際にクリックしてもらうと、ブログのランキングが上がります。

ランクが上位に上がれば「人気ブログランキング」のサイトの一覧に表示されますので、 より多くの読者に来てもらえるようになります。

補足:マイページのサイドバーにある【ルーレット】を回すことによって、自分でポイントを貯められます。



# ブログサークルの登録方法

先に紹介した「人気ブログランキング」の姉妹サイト、「ブログサークル」がオープンしました。

登録が必須ということではありませんが、アクセスアップの手段は多いに越したことはありません。 アクセスをより多く集めるために、ぜひこちらの新サービスにも登録しておきましょう。

# 新規登録の手順

1. ブログサークルのトップページにアクセスし、右上の「新規登録」をクリック



2. 次にメールアドレスを入力し、「メール送信」をクリック。



# こちらの画面になりますので、登録したメールボックスを確認します。



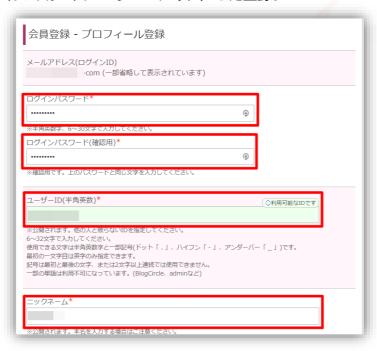
3. メールボックスに「ブログサークル」よりメールが届いていますので、 そのメールにある URL をクリック。



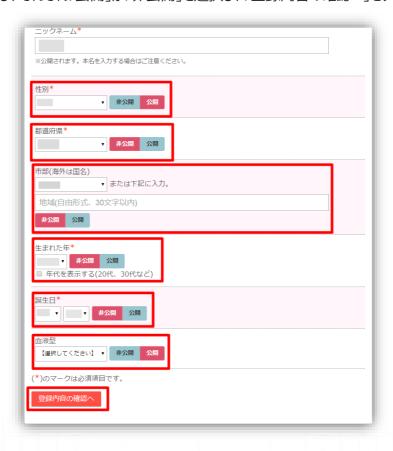
4. 確認画面にかわりますので「次のステップへ」をクリック。



5. 「会員登録・プロフィール登録」で情報を登録していきます。 まず、任意のログインパスワード、ユーザーID、ニックネームを登録。



そして、同じ画面の下部に性別、都道府県、市部、生まれた年、誕生日、 血液型を入力し、それぞれ「公開」か「非公開」を選択し、「登録内容の確認へ」をクリック。



確認画面になりますので、こちらで誤りがないか確認し、 左下の「利用規約に同意して登録します」をチェック後「保存する」をクリック。

プロフィール - 入力内容の確認
<ul><li>下記の入力内容を確認し、間違いがなければ「保存する」をクリックしてください。</li></ul>
ログインID*
tom (一部省略)
ログインパスワード*
•••••
ユーザーID*
ニックネーム*
性別*
全員に公開
都道府県*
非公開
巾部(国)❖
非公開
生まれた年*
非公開
誕生日*
非公開
血液型
(設定無し) 全員に公開
■ブログサークルの会員登録には下記の利用規約に同意する必要があります 内容を確認後、同意のチェックマークをクリックしてください。
第1条 (適用)
本規約は、ユーザーと当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
第2条 (利用登録) 登録希望者が当社の定める方法によって利用登録を申請し、当社がごれを承認することによって、利用登
録が完了するものとします。 当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあ
り、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。 ▼ 利用規約を別ページで表示
□ 利用規約に同意して登録します。
保存する 前のページに戻る

6. こちらの画面が表示されたら登録完了です。



7. 次回からはトップページの「ログイン」よりログインします。

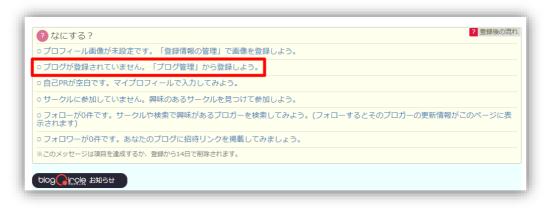
# ブログの登録方法

「ブログサークル」にログインすると、「なにする?」で一覧が表示されます。



ここでは、「ブログの登録」方法についてのみ、説明していきますので、 その他の部分はご自身の状況、必要性に応じて登録してください。

ログイン後の画面より、赤枠のリンクをクリック。
 もしくは、同じ画面の左「管理メニュー」にも「ブログ管理」のバナーがあります。



2. 「ブログ管理」の画面に移行しますので、「新しいブログを登録」をクリック。



# 3. 自分のブログの情報を登録します。

ブログの新規登録
プログタイトル*
プログURL*  ※プログのトップページURLを入力してください。
コメント許可 <b>許可する 許可しない</b> ※「許可しない」を選択した場合は、いままでのコメントも含め全て非表示になります。
プログ紹介文
タグ ※随連プログを探しやすくするため、このプログに関連するキーワードを入力してください。 ・キーワードは、「映画監督」「サッカー」「チワワ」(括弧は省き、一語ずつ追加してください。)など自由に設定できます。 ・改行やスペース、特殊記号は入力できません。
タグ追加
(*)のマークは必須項目です。 編集を保存する キャンセル

【ブログタイトル】: 自分のブログのタイトル

【ブログ URL】: 自分のブログのトップページの URL

# 【ブログ紹介文】:

ブログの PR になる部分ですので、訪問してもらいやすいように、よく考えて記入しましょう。 自分のブログに登録している説明とは違っていても OK です。

【タグ】: ブログのキーワードになる言葉を設定

例えば、サラリーマンが副業で稼ぐというブログであれば、 タグは「副業」、「お小遣い稼ぎ」、「サラリーマン」、「アフィリエイト」・・・のような感じです。 ひとつひとつ登録します。

すべて入力後、左下の「編集を保存する」をクリック。 最後に確認画面にかわります。こちらで内容を確認してください。

# 4. 「PING 送信先」を自分のブログに貼りつける

新しいブロ	が情報を登録します。(他の人が作成したブログは登録できません) ログを登録 たのブログ名
最終更新日: 更新回数:	(更新情報は取得されていません) 0回
PING送信先URI	
記事一覧表示	<b>屋新記事取得 登録内容の編集</b> 削除する

確認画面の中にある「PING 送信先 URL」を自分のブログの PING 設定の項目に貼りつけます。

つまり、この URL を通常の PING 送信先に加えて登録しておくことで、 あなたのブログが更新された際に「ブログサークル」に連絡が届き、 ブログサークル内で紹介されるということになります。

そのほかのブログサークルの設定は必要に応じて行ってください。

「プロフィール画像」は、ブログで使っているもので OK です。

「サークルの登録」は様々なグループに登録(所属)することで、 仲間同士が行き来できるものですので、 より多くの読者を増やすために、自分に合ったサークルに登録するといいでしょう。

# コメント周りの方法

ブログランキング登録が終わったら、次はコメント周りをします。 ここではコメント周りの必要性やその方法を説明していきます。

# コメント周りの必要性

ブログを開設し、記事を入れても最初のうちは訪問してくれる人はごくわずかです。

少ないアクセスでも、メルマガ登録者が増えればよいのですが、 より多くのアクセスを呼び込まないことには、残念ながら多くの読者を集めることは不可能です。

作ったばかりのブログに少しでもアクセスを増やすために、 何かしらの方法で対策する必要がありますよね。

アクセスアップの手段として「SEO 対策」と呼ばれるものがありますが、 初心者のうちは、自分のブログを上位表示させるための「SEO 対策」はなかなか出来ません。

ですので、MMCでは初心者さんも取り組みやすく、 最もアクセスが集めやすい「コメント周り」という方法を実践し、アクセスを集めていきます。

# コメント周りでアクセスを呼び込める仕組み

他のブログ運営者の方のブログに自分が訪問し、 感想やコメントを残すことで交友関係を作って、自分のブログにも訪問してもらうという方法です。

最初は大変な作業ですし、面倒に感じる作業かもしれませんが、 一つ一つ訪問してコメントを残すことで、あなたのブログのアクセス数は徐々に増えていきます。 また、次ページの図のように、 あなたが直接訪問したブログでなくても、コメントを残したブログを見て、 他の方があなたのブログに来てくれるということも起こります。

つまり、直接コメントを残してコンタクトを取ってない人のアクセスも呼び込めるようになると言う事です。

これがコメント周りのいい点ですね。

# コメント周りでアクセスを呼び込める仕組み Aさんのプログ Bさんのプログ Bさんのプログ Bさんのプログ Bさんのプログ Bさんのプログ Bさんのプログ Fさん Fさん

上記の場合、あなたが直接コメントを残したのは、AさんとBさんだけです。

しかし、C さんは A さんのブログを訪問し、コメントを見てあなたのブログにも来てくれます。 F さんも B さんのブログを訪問した際に、コメントを見てあなたのブログに来てくれます。

もちろん、このように全てが上手くいかない場合もありますが、 「コメント周り」をすれば、あなたが直接関わっていない人も来てくれる可能性があると言う事です。

あなたのブログの集客力がまだ弱いとしても、他人のブログに多くコメントを残せば残すほど、 あなたのブログに訪問してくれる人もおのずと増えてくる、というのがわかりますね。 当然、コメントを残したブログの主が100%の確率で訪問し返してくれるわけではありませんので、 半分の人が訪問してくれると仮定したとしても、上の図のように外部からのアクセスが流れてくるという 期待も出来ますので、ブログ開設初期の頃は特に有効な手段となることは間違いありません。

では、実際にどのようにして「コメント周り」をするのか解説していきます。

# 1. 「人気ブログランキング」に登録する

ブログランキングを使用して、他のブロガーさんを探して行きます。

人気ブログランキング ⇒ <u>人気ブログランキングトップページ</u> 人気ブログランキングの登録方法は P4 ~ P8 を参照してください。

# 2. コメント周りをする

「人気ブログランキング」から訪問するブログを探して、コメントを残します。 カテゴリは自分のジャンル、特定のカテゴリに限らず、幅広くカテゴリを見ていきます。

人気ブログランキングカテゴリ ⇒ 人気ブログランキングカテゴリ一覧



# カテゴリについて

莫大な量のカテゴリがありますので、どのカテゴリがいいのか悩むところですが、 自分の登録したカテゴリ以外のどのジャンルでも OK です。

- サラリーマンのブログ
- 趣味のブログ
- 健康ブログ

まずは、どのようなジャンルのカテゴリがあるのか、一通り見ることから始めましょう。

その上で、あなたの情報発信のジャンルに、 
"興味がありそうなターゲット"が所属していそうなカテゴリであれば狙い目と言えます。

例えば・・・、

あなたが美容についてのブログを運営しているとしましょう。

そうした時に、必ずしも"美容"や"ダイエット"のカテゴリだけを狙う必要はなく、 "エンターテイメント"のカテゴリを攻めてみても OK だということです。

エンターテイメントのカテゴリの中には、

- ダンス
- バレエ
- 占い

など、様々なものがありますが、ダンスをしている人は美容にも興味があると考えられますよね?

占いのブログを書いているのは女性が多いと想像できますから、 美容やエステ、ダイエットの情報にも興味を持ってくれるかもしれません。

このように、

全く自分と同じジャンルのブログだけに訪問してコメントを残すのではなく、 ターゲットの属性が同じであれば、どのブログでもコメントを残してみる価値があるというわけです。 ですから、カテゴリについてはあまり深く考えずに、とにかく手を動かしてコメントを残すことが優先です。 "あなたのブログにアクセスを呼び込み、メルマガ登録をしてもらう" その見込み客、アクセスを増やすためのコメント周りです。

アクセスが来た際に、ブログが充実していれば、必ずメルマガ登録に繋がっていきます。 最初はコツコツとコメント周りをして、ブログへのアクセスを少しでも増やすようにしましょう。

# コメント周りの実践方法

ここでは「お小遣い稼ぎ」のカテゴリを例にとって説明します。

「人気ブログランキング一覧」 ⇒ 「社会・経済」 ⇒ 「お小遣い稼ぎ」へ進み、 その中の、「初心者・お小遣い稼ぎ」を選択します。



続いて、ランキングページに並んでいるブログを訪問して、記事を読みコメントしていきます。

優先順位としては、

- □ ランキング上位のブログ → 多くのアクセスが集まっている
- □ ブログ名の横に「UP」マークがついている → 直近で記事が更新されたばかり

これらの順番で見ていくと良いですが、すべてのブログがコメントを許可しているわけではないので、 ブログによっては、コメント欄がないものや、承認制度のものがあります。

※ 更新されているブログには下図の赤枠部分に「UP」マークが出ています。 「UP」がつくと言う事は現在もちゃんと更新しているブログだということがわかります。



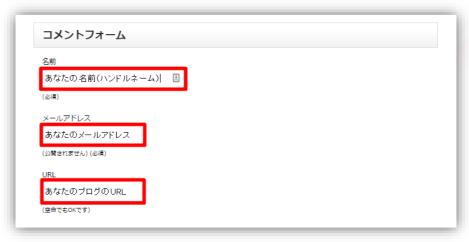
では、具体的にどうやってコメントを残すのか解説していきます。

私のブログ記事を例として説明していきます。

「ともさんのアフィリエイトマップ」にアクセスします。  $\Rightarrow$  <a href="http://tomosan01.com/">http://tomosan01.com/</a> その中で、例えばこの記事を見てみましょう。  $\Rightarrow$  <a href="http://tomosan01.com/787.html">http://tomosan01.com/787.html</a>

この記事に何が書いてあるのか、じっくりと読んでみましょう。 読み終えたら記事下にコメントフォームがありますので、記事の感想をコメントしていきます。 (ほとんどのブログが、記事下にコメント入力フォームがあります。)

# まず、あなたの情報を入力します。



- 名前:名前(ハンドルネームでOK)
- メールアドレス: あなたのメールアドレス(公開はされません)
- URL:あなたのブログトップページの URL か 個別記事の URL

「この記事を見てもらいたい!」という場合は個別記事の URL、 そうれなければブログトップページの URL で OK です。

そして、コメントを入力します。

# コメント こんにちは。 はじめて訪問します○○です。 私はトレンドアフィリエイトをしています。 記事を書いて、アクセスがドーンと来るのは とてもうれしいのですが、 ずっとこれを続けると思うとしんどくなります。 テレビとバソコンにしがみついてないといけませんからね。 でも、今日のともさんの記事を見て、 「手段であって目的ではない」 と言う言葉にとても気持ちが楽になりました。 今はとりあえずトレンドで実績を作り、 近い将来、そのことをメルマガで発信したり、 他のアフィリエイトにも挑戦しようと、 また力が湧いてきました。 いつも勉強になる記事を書いてくださり ありがとうございます。 これからも頑張ってくださいね。

# コメントをする際に気を付ける重要な 4 つのポイント

- あいさつ
- 記事の中で共感したこと
- 勉強になったこと
- 応援しているということ

コメントする際は、この4つのポイントを意識してコメントしてみましょう。

ブログ記事全体に対して感想を残そうとすると、とても時間がかかるため、記事内容の一部分に対してフォーカスしたコメントをすることがコツです。

一部に対してだけでも真剣に書くことで、あなたのブログにアクセスしてくれる可能性が高まります。

# コメント周りに気を付けるべき注意点

- 自分の言葉で感想を残す
- コピペなどでどのブログにも同じコメントを残さない
- ブログの記事には絶対反論しない

コメント周りをする意味は、相手のブログに足跡を残し、自分のブログに来てもらうことにあります。

コメントを見て、「この人のブログに行ってみよう」と、 相手のブロガーさんが思うようなコメントを残すようにしなければ意味がありません。

ですので、相手の記事を読んで自分の意見と違う場合があっても、批判したり、反論したりすることが目的ではありませんのでその点は注意しましょう。

意見の違うブログ記事があった場合は、コメントをせず、次のブログへ移ればよいだけです。

コメント周りは、慣れてくると 1 件 5 分程度で終わるようになりますが、最初は時間がかかります。 まずは、1 件に付き 1 0 分で完了させることを目標にやってみましょう。

# コメント周りの効果

例えば、あなたが1日10件のコメント周りを欠かさずに行ったとしたら、 ブログのアクセスや、メルマガ登録者数はどのように推移するでしょうか。

#### 1日で・・・

あなたが**10**件 コメントまわりする そのうち約半分の人がブログを訪問してくれる

さらにその中の1人がメルマガ登録してくれる

1ヶ月 (30日) では・・・

あなたが300件 コメントまわりする

そのうち**150**人が ブログを訪問してくれる さらにその中の30人がメルマガ登録してくれる

ざっと考えるとこのようになります。

理論上は、1 日に 1 時間で 10 件のコメントまわりし、 それを 1 ヶ月続ければ、1 ヶ月で 30 人がメルマガ登録してくれる、という計算になります。

ブログのコンテンツの内容やボリューム、残すコメントの質によって、 これ以上の成果が出る場合もありますし、逆にこれより少ない場合もありますが、 最終的には1日10件のコメント周りを1か月続けると、 30人程度のメルマガ読者が増える可能性が十分にある、と言う事です。

メルマガで大きな収益を得るためには、

まず、ブログに記事を投稿しアクセスを増やし、読者を獲得してからがすべての始まりですので、ブログ開設初期は、毎日コメント周りをしていくことが、アクセス増への一番の近道です。

※ 繰り返しとなりますが、他のアクセスアップ手段をお持ちの中級者以上の方は、 コメント周りは必須ではありませんので、その他、有効だと思われる手段で集客してください。 その他の有効なアクセスアップの手段がない初心者の方は必ずコメント周りを行ってください。

# コメント周りを成功させる3つのコツ

# ① ランキング上位にいるブログ

各カテゴリの中でアクセスの多い上位のサイトからコメントする。

#### ② 「UP」マークが出ているブログ

UP マークが出ているブログは頻繁に更新されている可能性が高い。

# ③ 50~200位にいるブログ

あえて下位のサイトにコメントするのも効果的。

ブログに来ているアクセスは少ないがコメントに対して慣れていないため、コメントしてくれるとうれしい。 そのため、アクセスが返ってくる確率が非常に高くなる。

コメント周りは、一見地味なアクセスアップ手段となりますし、面倒だと感じる方もいるでしょう。

ただし、今現在も有効な手段であることには変わりありませんし、 有効に活用することによって、自身のブログがブログランキング上位に出るような事があれば、 そこから1日数百以上のアクセスを呼び込むことも可能となります。

とにもかくにも初期の段階では、コメント周りを少しでも数多くやってみる。 1日1時間とは言わず2時間でも3時間でもやってみる。

というように、愚直に行動できた方は成功を掴むのも早くなります。 無理にやらされているという感情は捨て、自分の為だと思い、手を抜かずに作業しましょう。

#### アクセスアップ方法の解説は以上です。

なお、マニュアル前半で解説したブログランキングやブログサークルなどのサービスは、 頻繁にアップデートやインターフェイス(デザイン)の変更が行われますので、 マニュアル作成時と現状のバージョンが違う可能性もあります。

インターフェイス(デザイン)や画面の進み方の流れが若干違う場合も、 基本的な手順は変わりませんので、臨機応変に対応していただけましたら幸いです。